

いざという時のために、備えを万全に  
～被害を最小限に抑えるため水防工法の技術を習得～

台風や大雨などによって洪水が発生した際、被害を最小限に食い止めるためには、迅速かつ的確な水防活動が不可欠です。

馬淵川水系洪水予報・水防連絡会（会長：青森河川国道事務所長 = 国土交通省・青森県・流域市町村・関係機関で構成）では、水害の発生に備え、水防技術の向上を図るため、毎年、水防工法訓練を実施しています。

今年度は下記により実施することとしましたのでお知らせします。

記

【水防工法訓練】

実施日時：平成24年6月24日（日） 13：30～16：00

実施場所：馬淵川左岸大橋上流河川敷

（八戸市長苗代藁川原地先）

参加者：構成機関職員並びに各市町村消防団員

参加人数：180名予定

訓練内容：①ロープワーク（縄結び）

②水防工法【シート張り工、釜段工】

※地震、大雨等によって中止になる場合があります。

発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所 河川管理課

電話 017-734-4590（ダイヤルイン）

河川管理課長 熊谷 泰彦（内線331）

建設専門官 工藤 忠行（内線402）

【参考】平成23年度 実施状況

